

見積システム - QA #3

MTUの「KY：ドリフトピン・ボルト（予備）：B B-255」について

2015/05/28 10:48 - 堀 寛

ステータス:	終了	開始日:	2015/05/28
優先度:	高め	期日:	2015/05/29
担当者:	姜 玉華	進捗率:	0%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:		作業時間の記録:	0.00時間
説明			
MTUの「KY：ドリフトピン・ボルト（予備）：B B-255」は、明細No 677 と 957 です。 既存のExcel見積システムで、677 または、957は使用されていますか？ また、使用している場合は、どの画面で使用されますか？（例：現場施工材）			

履歴

#1 - 2015/05/28 13:06 - 堀 寛

- 期日 を 2015/06/01 から 2015/05/29 に変更

#2 - 2015/05/28 17:54 - 姜 玉華

677は、使っています。
957は、使っていません。
677は、CAD読込みの時、KZDから取得しています。
今回「CAD読込み」機能で、自動拾いの時、677を拾い出していますが、新部位コードが " QC " です。

#3 - 2015/05/28 18:16 - 堀 寛

お疲れ様です。QCは、「六角ボルトM12 BB-255」で予備ではないですね。
ユーザーに確認します。

#4 - 2015/06/02 09:24 - 堀 寛

- 担当者 を 堀 寛 から 姜 玉華 に変更

ユーザーに聞きました。
「六角ボルトM12 BB-145」と「六角ボルトM12 BB-255」は同じ種類なので、
それを比較した方が良さそうです。
Excel見積での違いを教えてください。

#5 - 2015/06/02 09:41 - 姜 玉華

違い点	保存ファイル	計算方法
六角ボルトM12 BB-145 :	HGD	読込ファイルに、対象データがあれば、合計
六角ボルトM12 BB-255 :	KZD	読込ファイルに、対象データがあれば、+ 0.5で合計

#6 - 2015/06/02 09:41 - 姜 玉華

- 担当者 を 姜 玉華 から 堀 寛 に変更

#7 - 2015/06/02 09:47 - 堀 寛

- 担当者 を 堀 寛 から 姜 玉華 に変更

これは、既存のMTUファイルで代用可能ですか？
また、仕様書には書かれていますか？

#8 - 2015/06/02 09:52 - 姜 玉華

- 担当者 を 姜 玉華 から 堀 寛 に変更

今回下記のように拾い出していますが、自動拾い（TCAD読込時）シートを参照ください。
六角ボルトM12 BB-145は、MTUデータ"K9"で拾い出し 明細No667
六角ボルトM12 BB-255は、MTUデータ"QC"で拾い出し 明細No677

#9 - 2015/06/03 11:42 - 堀 寛

- 担当者 を 堀 寛 から 姜 玉華 に変更

明細No676の六角ボルトM12 BB-145 は何に使われていますか。
Excel見積をお願いします。

#10 - 2015/06/03 12:11 - 姜 玉華

- 担当者 を 姜 玉華 から 堀 寛 に変更

すみませんが、何をやっていることは、どういう意味ですか？
明細No676は、TCAD読込で読み込んだ後、
見積計算で、予備を再設定したら、金額算出で使っています。
それ以外、何もしていないです。

#11 - 2015/06/05 18:51 - 堀 寛

- ステータス を 新規 から 終了 に変更

- 担当者 を 堀 寛 から 姜 玉華 に変更

既存のソースと仕様書が同じなので、OKです。